



1. 計画概要	……001
2. 立面計画	……002
3. 平面計画	……003
4. 新本庁舎の特徴	……007

1. 計画概要

01. 敷地概要

- ・所在地：山口市亀山町2番1号
- ・敷地面積：21,496.75㎡
- ・用途地域：近隣商業地域
- ・区域区分：山口都市計画区域（非線引き）
- ・容積率：200%
- ・建ぺい率：80%
- ・防火地域：準防火地域

02. 建築概要

新本庁舎棟

構造	鉄骨造 一部鉄筋 コンクリート造 (免震構造)	建物高さ 34.52m
		建築面積 3,697.65㎡
		延床面積 24,129.11㎡
規模	地上6階 地下1階	

市民交流棟

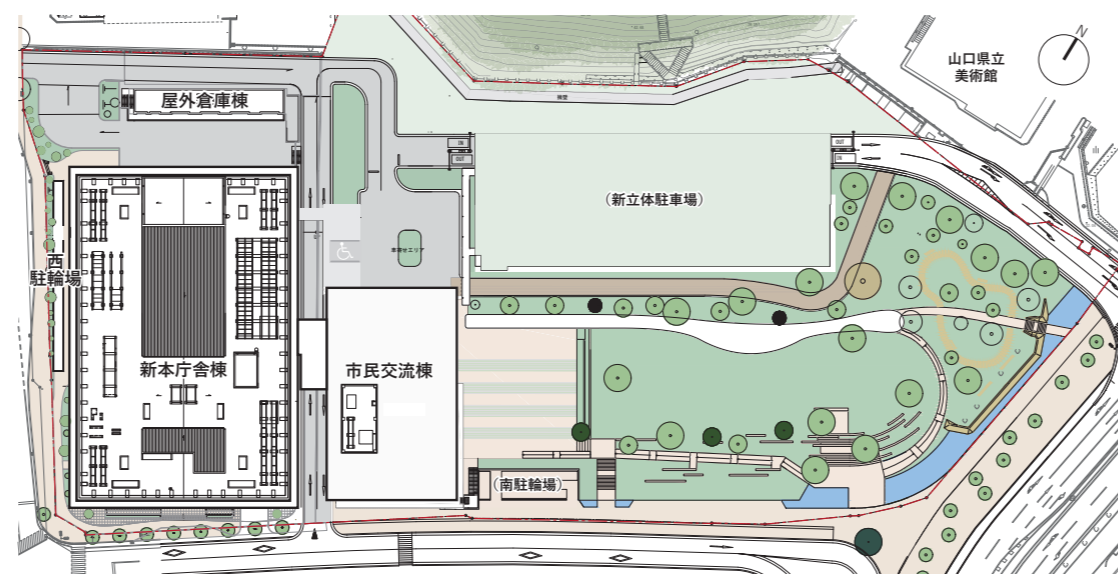
構造	鉄骨造 一部鉄筋 コンクリート造 (耐震構造)	建物高さ 16.10m
		建築面積 1,425.99㎡
		延床面積 2,231.10㎡
規模	地上2階 地下1階	



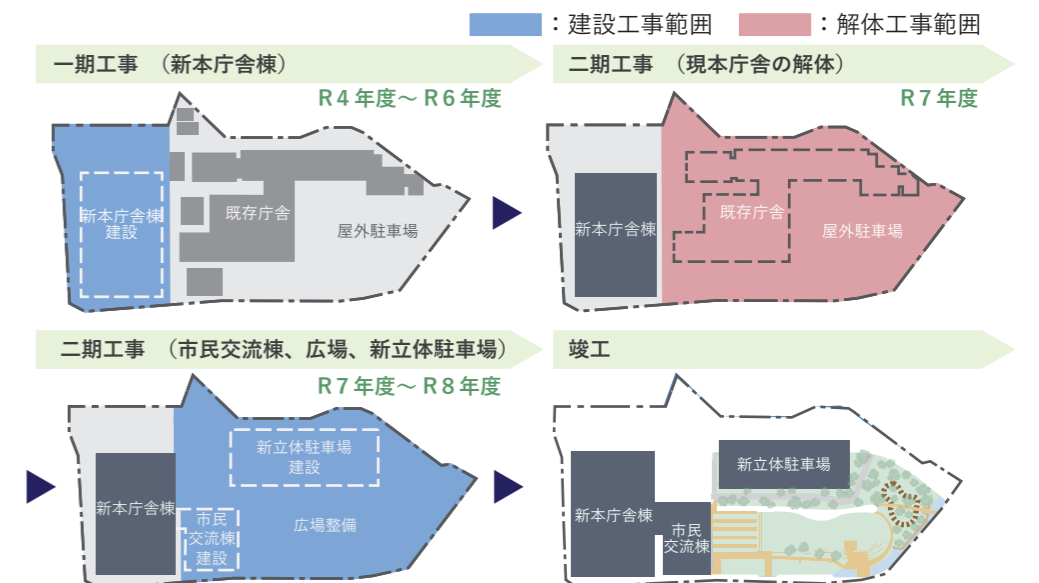
03. 床面積

	新本庁舎棟	市民交流棟	屋外倉庫棟	西駐輪場
R階	209.01㎡	-	-	-
6階	3,377.16㎡	-	-	-
5階	3,377.15㎡	-	-	-
4階	3,377.40㎡	-	-	-
3階	3,377.24㎡	-	-	-
2階	3,374.84㎡	890.57㎡	-	-
1階	3,380.81㎡	944.11㎡	174.90㎡	-
B1階	3,655.50㎡	396.42㎡	180.11㎡	92.40㎡
合計	24,129.11㎡	2,231.10㎡	355.01㎡	92.40㎡

04. 配置計画

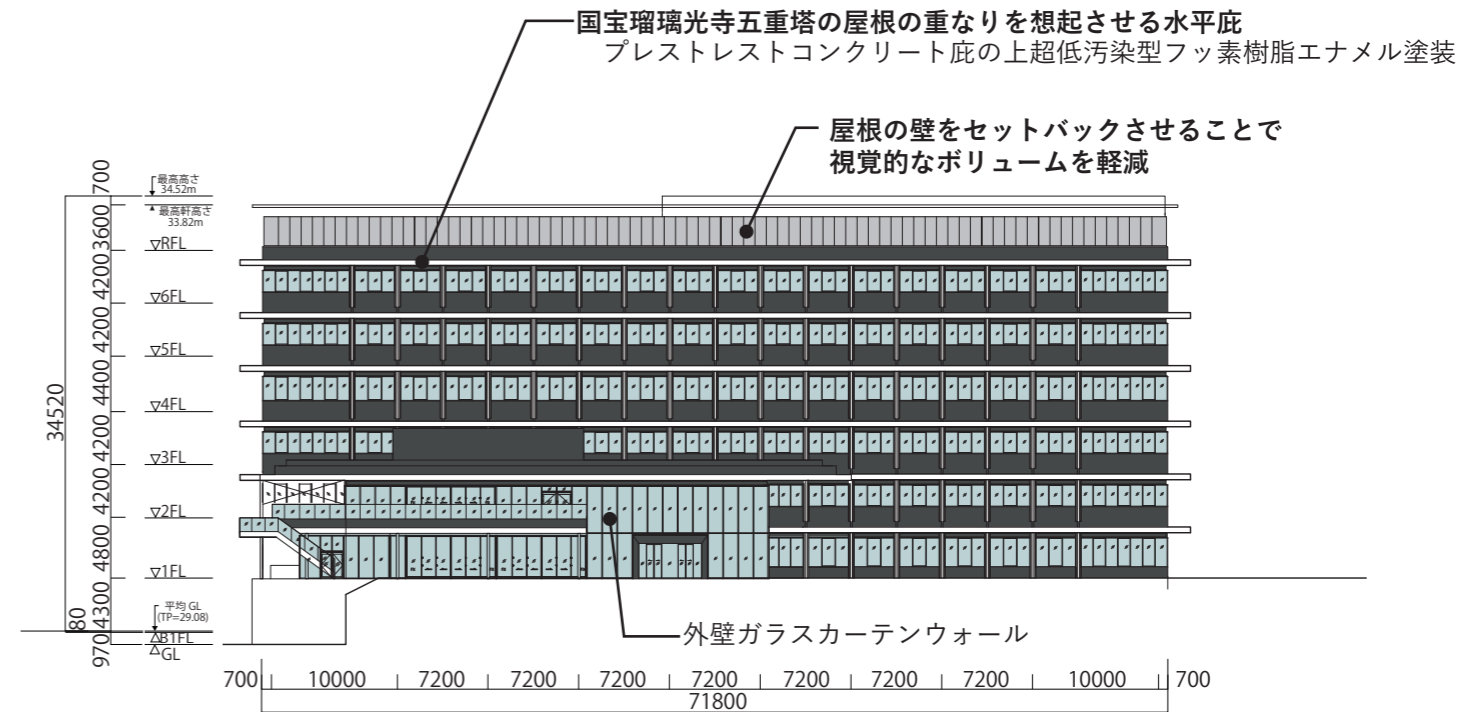


05. 工程計画

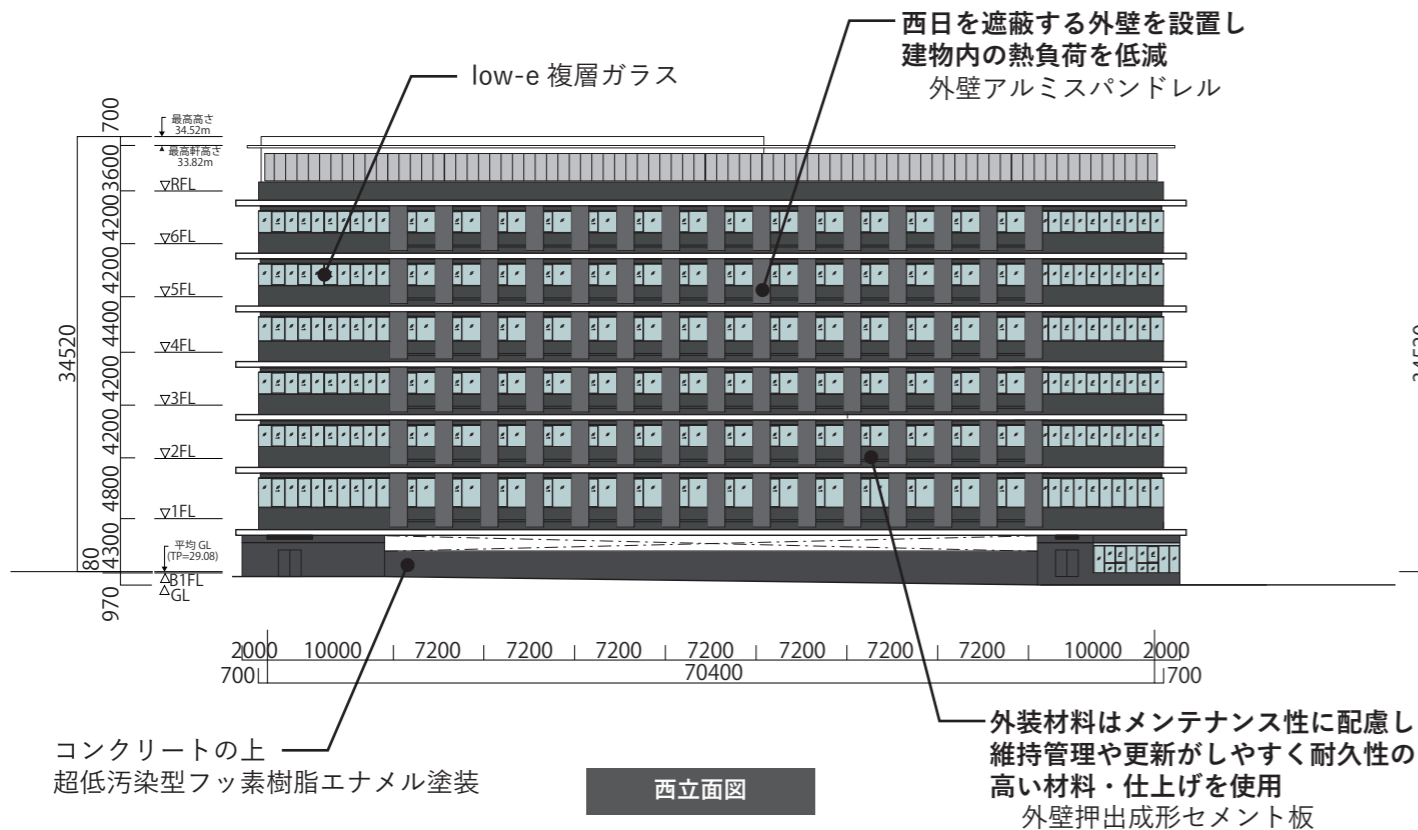


2. 立面計画

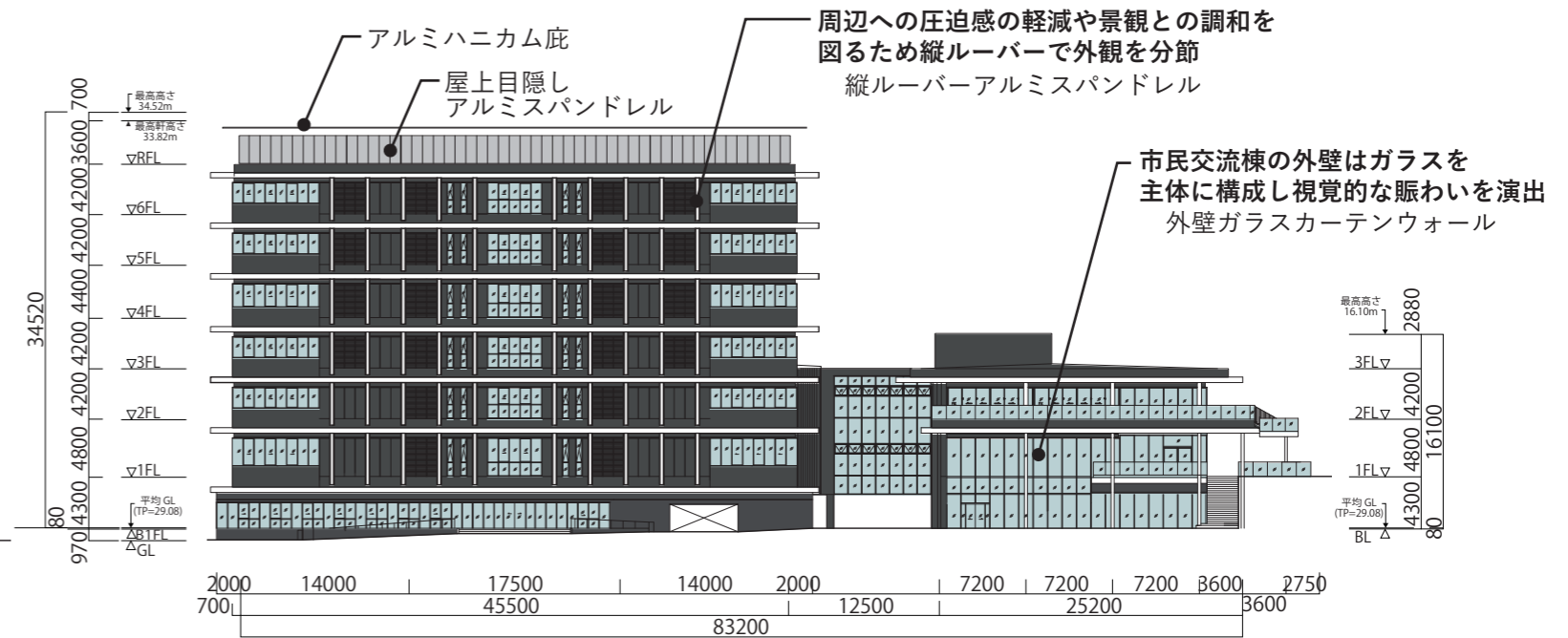
新本庁舎棟・市民交流棟の外観は水平庇を基調とすることで、山口サビエル記念聖堂の白い鐘塔の垂直性と呼应し、亀山の豊かな緑と一体となったここにしかない景観をつくります。



東立面図

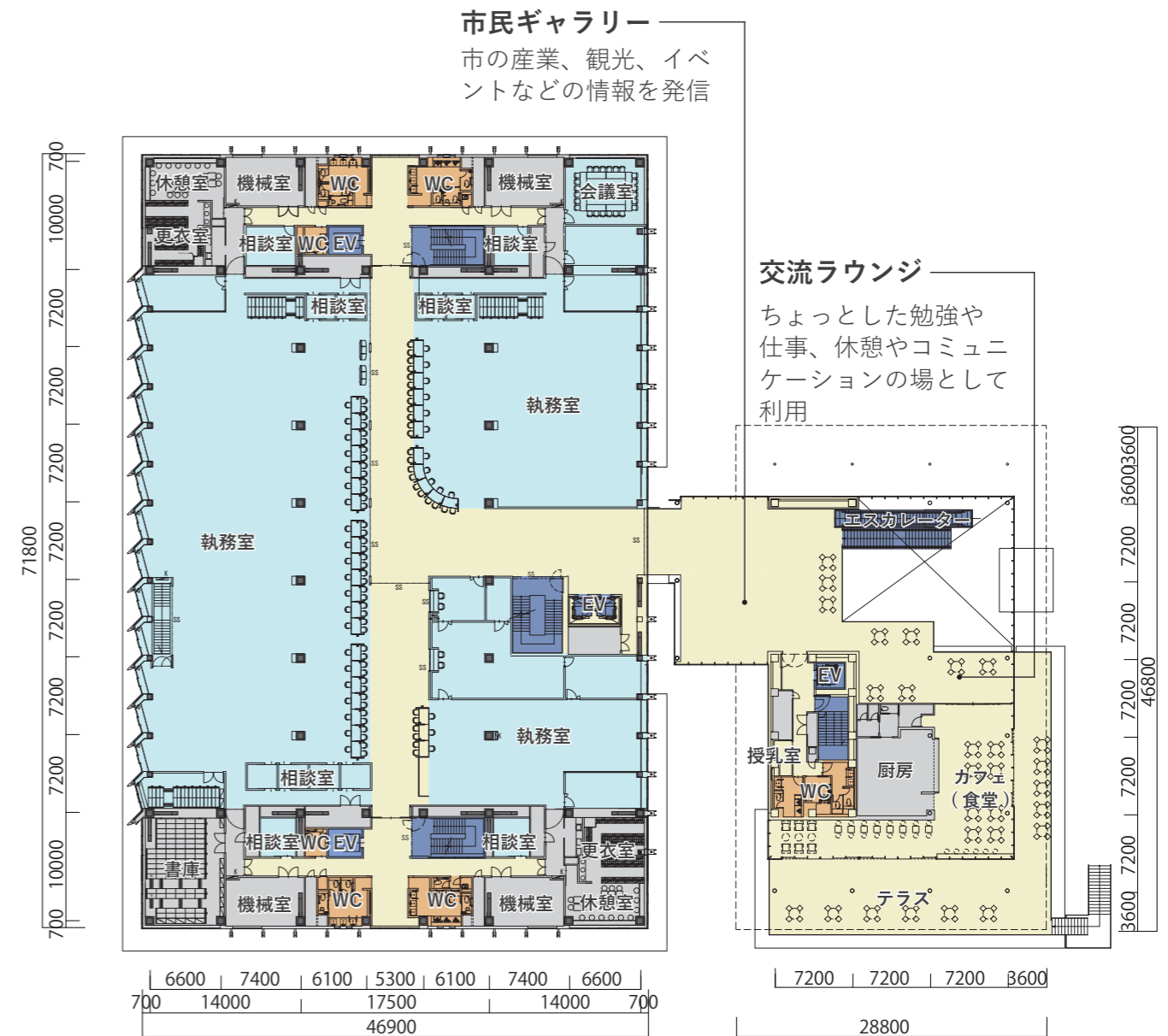
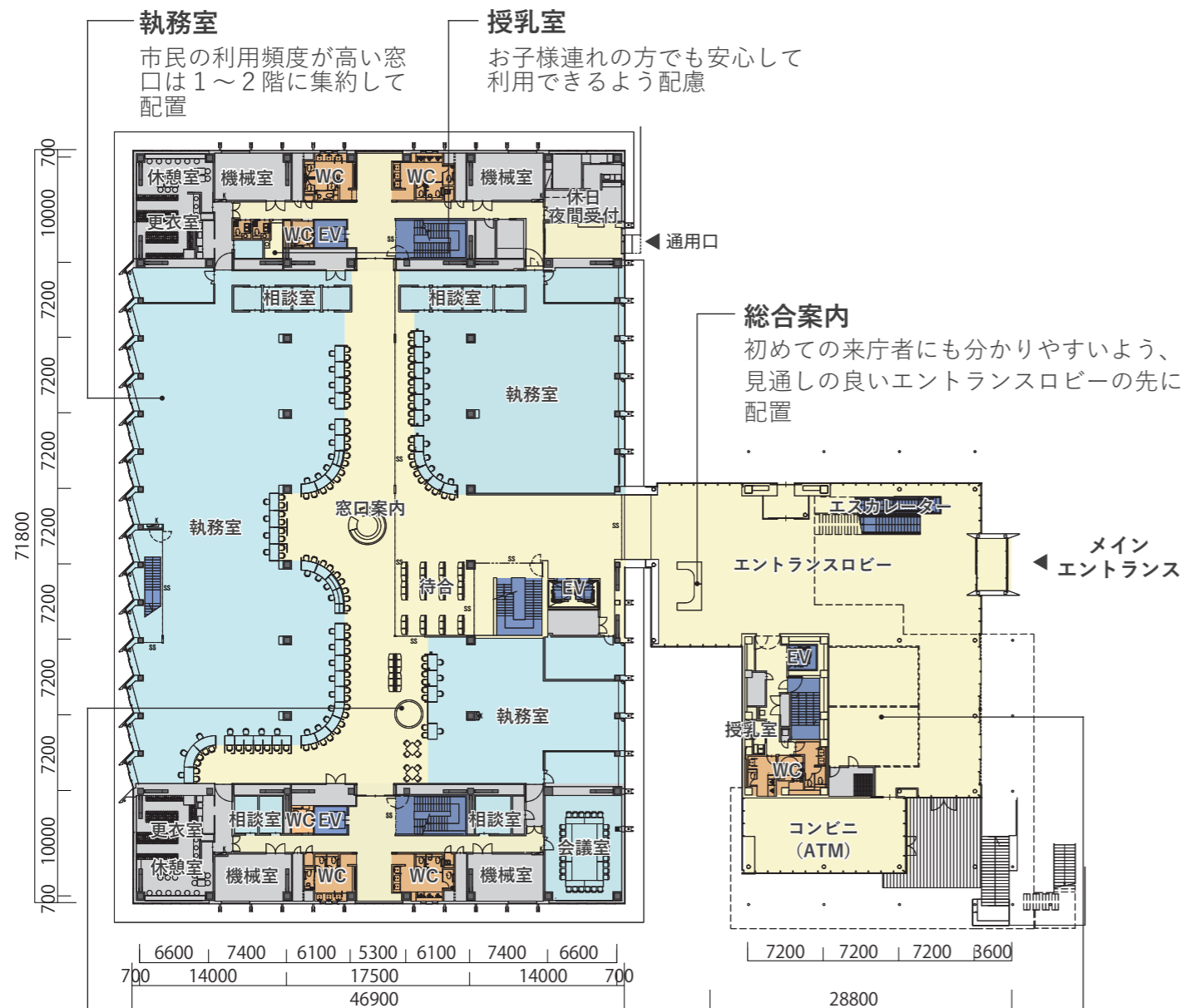


西立面図



南立面図

3. 平面計画



キッズスペース

お子様連れの方でも安心して利用できるよう配慮

交流ラウンジ

各種展示・催事など市民交流のほか、選挙の投票所など多目的に利用
広場と一体利用も可能

1階平面図

2階平面図



- 共用部・市民利用等
- 執務エリア
- 消防エリア
- 議会エリア
- バックヤードエリア
- WC
- 階段・EV・エスカレーター

4. 新本庁舎の特徴

「ひと」にやさしい

快適な窓口サービスを楽しむ庁舎



窓口案内人の配置、DXを活用した総合窓口・ワンストップ窓口体制の構築（段階的整備）、自動交付機の導入、お悔やみコーナーの設置

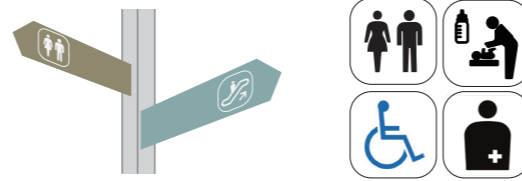
災害に強い庁舎

消防本部の併設や災害対策室の設置に伴う災害対策本部の強化、免震構造の採用（本庁舎棟）、非常用発電設備、2回線受電

誰もが分かりやすい使いやすい庁舎

分かりやすいサインを整えた庁舎

シンプルで視認しやすいフロア空間、分かりやすいサイン、案内機能、その他必要な機能を設置します。



行き先が分かりやすいサイン 一目でわかるピクトグラムサイン



誰もが使いやすい設備を整えた庁舎

自動ドア、手すり付きの階段、段差のない動線、多目的・多機能トイレ、和式トイレ、音声・点字・文字による案内、優先駐車スペースなど誰もが使いやすい設備を整えます。

市民の活動の場となる庁舎（市民交流棟）

市庁舎での手続きだけでなく、市民の皆様の活動や交流の場となるよう交流ラウンジ、カフェ（食堂）、コンビニなどを設けます。



居心地の良い庁舎

憩いの場となる庁舎



広い待合、キッズスペース、授乳室など来庁者の利便に配慮した憩いの場を設けます。

来庁者、働く人、みんなにやさしい、快適な環境が整う庁舎

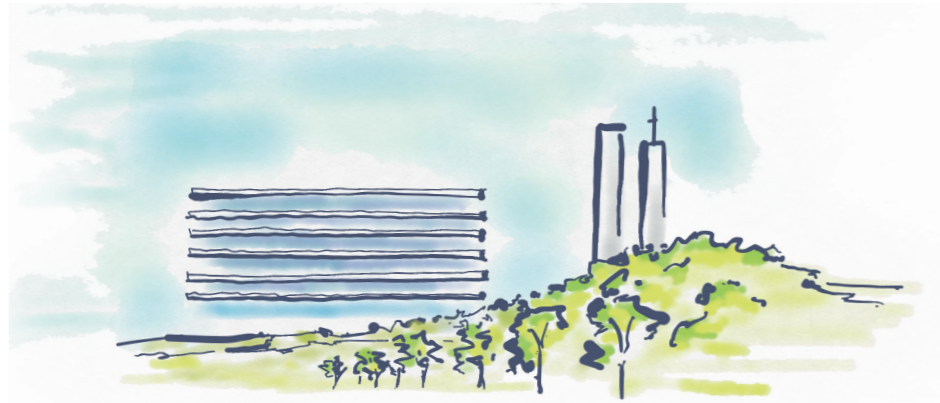


自然の光を取り入れたり天井放射空調を設置するなどし、市民の皆様、庁内で働く人、みんなが快適でいられるウェルネスな庁舎とします。

4. 新本庁舎の特徴

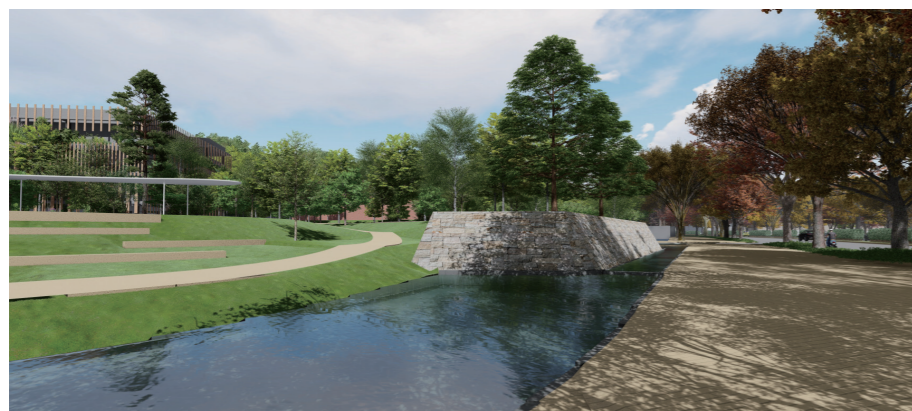
「まち」にやさしい

山口市のアイデンティティと調和した庁舎



背後に佇む白い垂直の塔を持つ山口サビエル記念聖堂と白い水平な庇を持つ庁舎、それらを取り囲む豊かな自然が調和し、山口市を象徴する白と緑の美しい景観を形成します。

豊かな自然と共生する庁舎



樹木や親水空間を備えた広場、緑化を施した立体駐車場、街路樹等、緑あふれる空間・景観を形成します。

まちのにぎわいにつながる庁舎

まちの活気を生み出すお祭りやイベントが行える空間やサードプレイスとしての機能を有する市民交流棟（エントランス機能、ラウンジ・ギャラリースペース、コンビニ、カフェ、テラス）、広場を設置します。

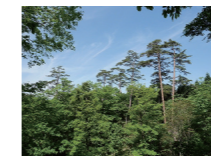
市民交流棟と広場は一体的に利用することができます。



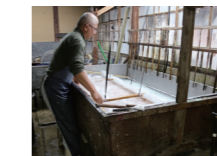
地域資源を生かした庁舎

山口らしさを表現するため滑松を議場に使用するなど、庁舎の各所に地域の素材を積極的に活用し、地域の伝統を守り、発信し、未来へ繋いでいきます。

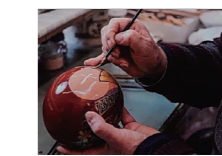
なめらまつ
滑松（徳地）



とくち わし
徳地和紙



おおうちめり
大内塗



みかげいし
御影石（秋穂）



4. 新本庁舎の特徴

「未来」にやさしい

100年先まで長く使い続けることのできる庁舎

環境やコスト面などを踏まえ、100年先まで長く使い続けることのできるサステナブルな庁舎を目指します。

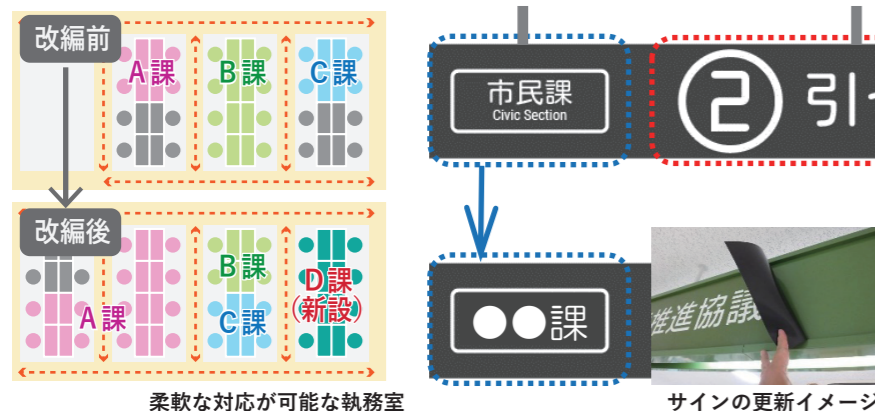
そのため建物の形状は、庇によって建物外皮が紫外線や雨の影響を受けにくいデザインとするほか、庇はメンテナンスバルコニーとしての役割も持たせ、定期的な点検補修が行いやすいようにします。

また、維持管理や更新がしやすい材料や仕上げを採用し、建物の長寿命化を図ります。

将来の組織改編にも対応できるフレキシブルな庁舎

各フロアの中央部に大空間の執務スペースを確保し、組織改編や人員の増減等、将来的な執務環境の変化に対応可能な空間とします。

また、サインや内装材等についても更新しやすい素材・デザインとします。



構造概要

建物の構造は、きわめて稀に生じる大地震に対して十分な耐震性を確保するとともに、ロングスパン架構を採用することで大きな空間を確保し、日常の執務での使いやすさ、将来改編へのフレキシビリティに配慮した、合理的で経済的な構造体とします。新本庁舎棟と市民交流棟をエキスパンションジョイント（EXP.J）を設けて2棟に分割し、それぞれ下記の耐震形式にします。

新本庁舎棟：地下1階の柱の上に免震装置を入れることで建物の揺れを軽減する柱頭免震構造とします。

構造種別：RC造（免震装置下部）+S造（免震装置上部）
 架構形式：ブレース付きラーメン架構（免震上部）
 基礎形式：杭基礎

市民交流棟：建物自体が地震に耐えうる耐震構造とします。

構造種別：RC造（B1階）+S造一部SRC造（1階～上部）
 架構形式：耐震壁付きラーメン架構
 基礎形式：杭基礎

4. 新本庁舎の特徴

「未来」にやさしい

環境に配慮した庁舎

脱炭素社会に向けた ZEB Oriented への取組み

一次エネルギー消費量を40%以上削減する ZEB Oriented (ゼブオリエンテッド) の達成を通じ環境負荷を低減し、脱炭素社会と GX の実現を目指します。

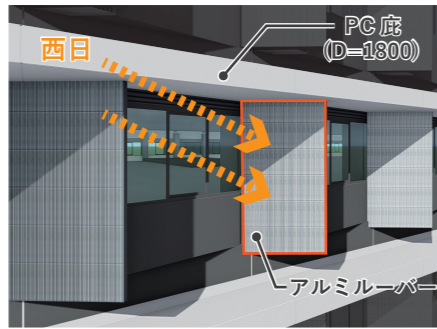
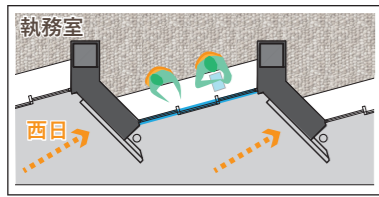
環境に配慮した庁舎としての3つの方針

- ①環境負荷となる要素の遮断
- ②自然の力を活用
- ③高効率システムの採用と適切な運転制御によるエネルギーの効率的利用

①環境負荷となる要素の遮断

光熱 日射角度に合わせた庇・ルーバー

庇、ルーバーにより日射を遮蔽し熱負荷を低減します。また、昼光センサーを活用し昼光利用による照明負荷の低減を図ります。



③高効率システムの採用と

適切な運転制御によるエネルギーの効率的利用

熱 ひと・環境にやさしい天井放射空調システム

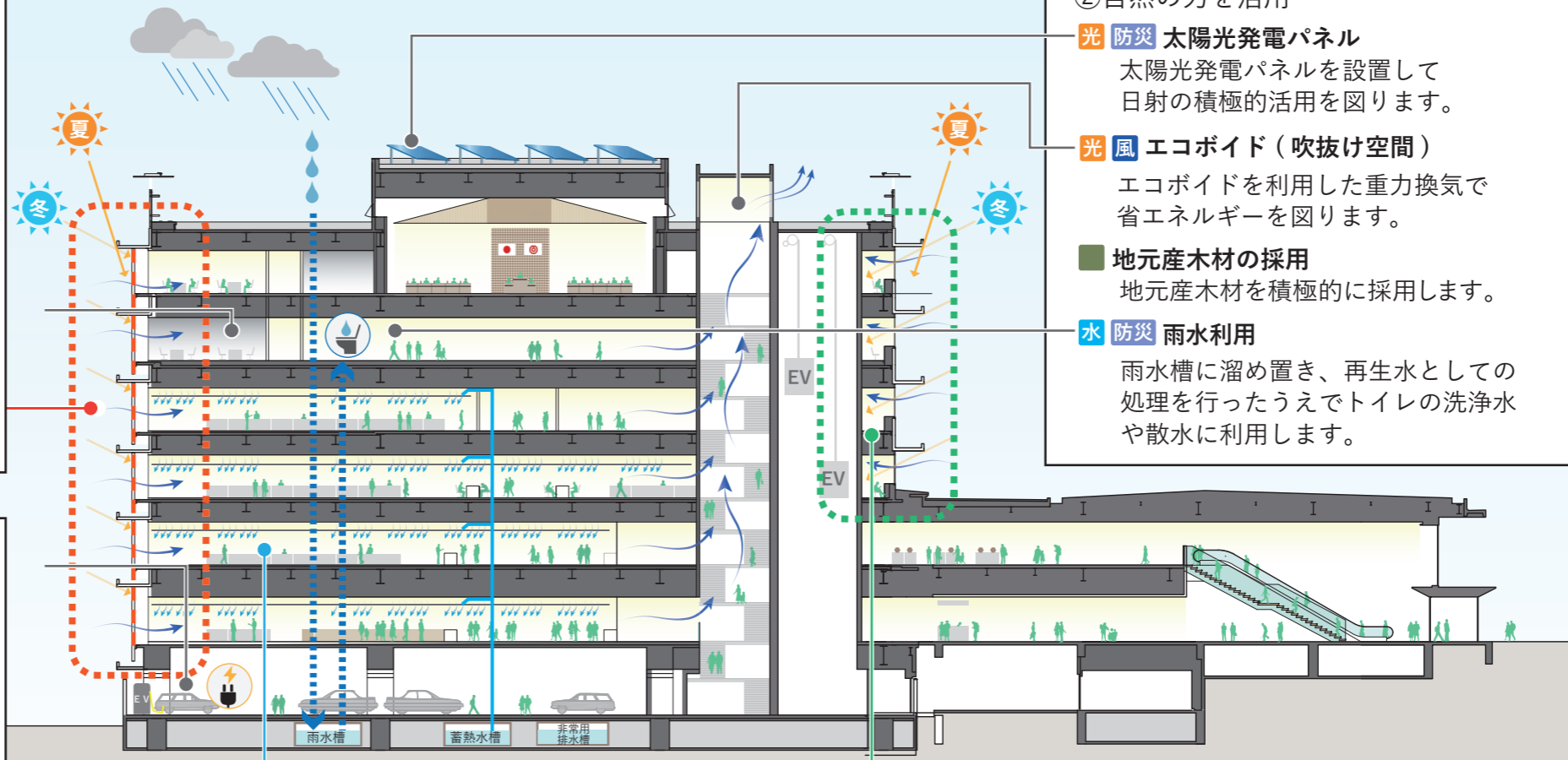
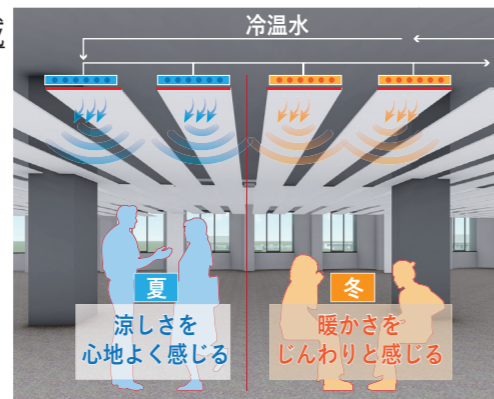
冷温水を天井の金属パネルに通すことで発生する輻射熱を利用する天井放射空調システムを採用します。

●快適性

冷暖房の強い風を直接受けることがないため人肌に優しく、また、温度ムラが発生しにくくなります。

●省エネ性・ランニングコストの削減

夜間の安い電力で熱源機を運転し、蓄熱層に夏は冷水、冬は温水を蓄えます。日中はこの蓄熱層に蓄えられた冷水(温水)を利用して冷暖房を行います。このシステムと高効率ヒートポンプを併用することにより、省エネルギー性能の向上とランニングコストの削減を図ることができます。



②自然の力を活用

光 防災 太陽光発電パネル

太陽光発電パネルを設置して日射の積極的活用を図ります。

光 風 エコボイド(吹抜け空間)

エコボイドを利用した重力換気で省エネルギーを図ります。

■地元産木材の採用

地元産木材を積極的に採用します。

水 防災 雨水利用

雨水槽に溜め置き、再生水としての処理を行ったうえでトイレの洗浄水や散水に利用します。

水 節水型器具の採用

トイレ、給湯室、シャワー室などに節水型器具を採用して水の使用量を削減します。

光 LED照明

光 照明器具の制御

高効率照明器具の採用や、人感センサー等による照明器具制御で照明エネルギーを削減します。

熱 高効率機器の採用

高効率な空調設備機器等を採用することによって省エネルギー化を徹底します。

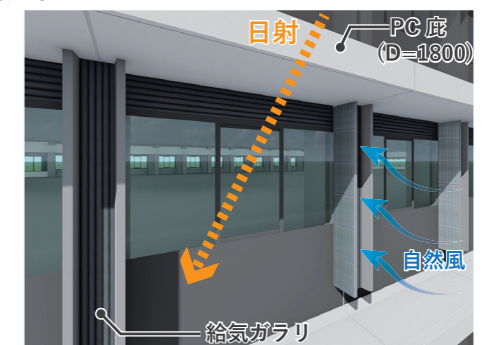
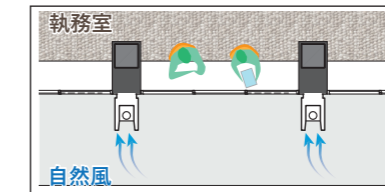
電 EV車充電設備の設置

②自然の力を活用

風 自然通風・自然換気可能なリブ(給気ガラリ)

熱 Low-E ガラス・外壁による高断熱化

建物外皮の断熱性能を強化することで熱負荷を低減します。給気ガラリから心地よい自然風を執務室に取り込みます。



4. 新本庁舎の特徴

意匠概要

建ぺい率	24.75%
(準防火地域 80% + 角地緩和 10% + 耐火建築物 10%)	100%
容積率	112.3% (200%)
最高高さ	34.52m
最高軒高	33.82m
階高	4.2m ~ 4.4m
天井高	2.5m・2.7m・2.8m・5.4m
主なスパン	
南北軸	10m・7.2m
東西軸	14m・17.5m

新本庁舎棟

■外部仕上げ	
屋根 (湿式)	アスファルト保護防水 絶縁工法 (B I -1) 押えコンクリート t 80 断熱材 t 100 (押出法ポリスチレンフォーム)
パラペット	砂付きルーフィング アルミ水切り押え金物 乾式保護パネル (中空押出成形セメント板 t 15)
屋根 (乾式)	完全嵌合式堅葺 H = 45 カラーガルバリウム鋼板 t = 0.5 (発泡ポリエチレン t 4.0 裏貼り)
外壁	
B 1 階	鉄筋コンクリートの上 超低汚染型珩素樹脂珩素塗装
1 階 ~ R F	押出成形セメント板 t 75 W900 縦張り (西側腰壁部のみ横張り) 珩素樹脂塗装二次防水工法 断熱材 t 75 珩素フォーム吹付
リブ部分	アルミスパンドレル 珩素焼付塗装 アルミパネル t 3.0 曲げ加工 珩素焼付塗装
開口部建具	アルミサッシ
庇	ガラス Low-e 複層ガラス プレストレストコンクリート 天端: ウレタン塗膜防水 X-2 立ち上がり・小口・軒天: 超低汚染型珩素樹脂珩素塗装
■内部仕上げ	
執務室	
床	O A フロアの上 タイルカーペット
壁	ビニルクロス
天井	天井放射パネル
待合	
床	タイルカーペット
壁	塩ビシート貼
天井	放射空調パネル

会議室	
床	タイルカーペット
壁	ビニルクロス
天井	岩綿吸音板
休憩・更衣室	
床	ビニル床シート
壁	メラミン化粧板 ビニルクロス
天井	化粧石膏ボード
市長エリア	
床	タイルカーペット
壁	天然木練付合板 塩ビシート貼り
天井	岩綿吸音板
議会エリア	
床	タイルカーペット
壁	天然木練付合板 塩ビシート貼り
天井	岩綿吸音板
議場	
床	カーペット
壁	天然木練付合板 塩ビシート貼り 木輪切りパネル (市内産滑松)
天井	天然木化粧ルーバー
市民ロビー	
床	カーペット
壁	板目突板下見板張り 塩ビシート貼り 左官仕上げ
天井	木格子ルーバー ホルルーバー E P - G

市民交流棟

■外部仕上げ	
屋根 (湿式)	アスファルト保護防水 絶縁工法 (B I -1) 押えコンクリート t 80 断熱材 t100(押出法ポリスチレンフォーム)
屋根 (乾式)	V 字ハゼ嵌合式堅葺型 カラーガルバリウム鋼板 t = 0.5 (発泡ポリエチレン t 4.0 裏貼り)
外壁	鉄筋コンクリートの上 超低汚染型珩素樹脂珩素塗装 押出成形セメント板 t 75 W900 縦張り 珩素樹脂塗装二次防水工法 断熱材 t 75 珩素フォーム吹付 アルミパネル t 3.0 曲げ加工 珩素焼付塗装

壁面植栽 (P C 庇取付)	
プランター	アルミ製
灌水装置	自動灌水コントローラー
屋上緑化	植栽基盤材 灌水装置 自動灌水コントローラー
開口部建具	アルミテンション
庇	プレストレストコンクリート 天端: ウレタン塗膜防水 X-2 立ち上がり・小口・軒天: 超低汚染型珩素樹脂珩素塗装
軒天	アルミパネル t 2.0 焼付塗装
1 階デッキ・2 階デッキテラス	露出保護防水絶縁断熱工法 (パラペット巻上) 外断熱工法 断熱材 (硬質ウレタンフォーム) t = 100

■内部仕上げ	
エントランス	
床	磁器質タイル
壁	塩ビシート貼り
天井	アルミカットパネル 天然木化粧ルーバー

交流ラウンジ	
床	磁器質タイル
壁	塩ビシート貼り
天井	アルミカットパネル 天然木化粧ルーバー

コンビニ	
床	磁器質タイル
壁	E P - G
天井	岩綿吸音板

カフェ	
床	ビニル床タイル
壁	塩ビシート貼り ガラスパーテーション
天井	アルミカットパネル 岩綿吸音板

WC (共通)	
床	磁器質タイル ビニル床シート
壁	ガラス (徳地和紙挟み込み) メラミン化粧板・化粧ケイカル板 磁器質タイル
天井	化粧石膏ボード

電気設備概要

受変電設備	受電方式: 高圧 6.6kV2 回線受電 (本線・予備電源)、 屋外キュービクル型受変電設備 設備容量: 変圧器 1φ 3W 300kVA×3 台 3φ 3W 500kVA×4 台 スコット 300kVA×1 台、75kVA ×1 台
非常用発電設備	方式: ディーゼルエンジン 1000kVA、A 重油、屋外型
照明設備	LED 照明 (昼光利用制御、在/不在制御を適所に採用)
その他	太陽光発電設備、E V 車充電設備

機械設備概要

空調設備	熱源 : 空冷ヒートポンプチラー、蓄熱水槽 空調方式: 外調機 (全熱交換器組込) + 天井放射空調 (一部 FCU 方式)、 空冷ヒートポンプパッケージエアコン (GHP+EHP) + 全熱交換器方式 換気設備: 第一種及び三種換気方式
排煙設備	機械排煙方式
中央監視	B E M S、熱源廻り・外調機・空調機などの各種制御 熱源・空調・衛生・電気設備などの各種監視・計測

衛生設備概要

給水設備	上水系統 飲料用受水槽 + 加圧給水ポンプ方式 中水系統 雑用水槽 + 加圧式給水ポンプ式
給湯設備	ガス給湯器および電気ヒートポンプ給湯器、電気温水器による局所給湯方式
排水設備	屋内: 汚水雑排水合流方式 (厨房・シャワー系など分流方式) 屋外: 汚水雑排水合流方式 + 手動切替樹
ガス設備	都市ガス (13A) 低圧ガス
消火設備	屋内消火設備 (連結送水管)、不活性ガス消火設備、泡消火設備

昇降機概要

本庁舎棟	
E V 1	人荷用 23 人乗り 90m/分 かご寸法 W1400mm D2400mm H2300mm 出入口寸法 W900mm H2100mm
E V 2 / 3 / 4	乗用 15 人乗り 90m/分 かご寸法 W1600mm D1500mm H2250mm 出入口寸法 W900mm H2100mm
市民交流棟	
E V 5	乗用 15 人乗り 45m/分 かご寸法 W1600mm D1500mm H2250mm 出入口寸法 W900mm H2100mm

